

事業番号	09 05 18	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県営農村地域防災減災事業(公共【防災】)			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	3-4-3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト		課・室	農地整備課		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上		E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
		4 災害に強い地域づくり		実施期間	S40 ~		

1 事業の概要

目指す姿	老朽化や被害を及ぼす恐れのある農業用施設の計画的な補修・更新により、災害に強い安全安心な農村地域をつくとともに、国土の保全及び民生の安定を図る。 「第2期長野県食と農業農村振興計画」における期間内整備目標(H25~H29) ・農地等の安全確保面積 1,800ha
------	---

現状(予算編成時)	・豪雨や地震時に農地や人家に被害を及ぼす恐れのある「ため池」や「水路」等の農業用施設の、早急な対策が求められている。 ・県内1,939箇所のため池で、豪雨や地震に対する危険度や耐震性を把握するため、一斉点検、耐震性点検を実施中(H24~27)。
-----------	---

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 防災・減災対策を推進するには、国庫補助を有効に活用する必要がある。
	県民との協働による実施: 実施中	◆土地改良法、農村地域防災減災対策事業実施要綱等

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	「第7次長野県土地改良長期計画」 ・農地等の安全確保面積[ため池整備] 14ha (128ha, 63.0%) [203ha] ・農業用ため池等の改修箇所数 8箇所 (21箇所, 43.8%) [48箇所] ※()内は~H27累加, 進捗率、[]内はH29目標					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	県営農村地域防災減災事業	直接	ため池の補強・改修 8地区 用排水路の改修 6地区	2,279,212	1,502,206	2,130,341
			合計	2,279,212	1,502,206	2,130,341

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	2,019,005	638,953	736,854	267,580
	当初予算	1,604,248	2,337,998	2,279,212	2,130,341
	補正予算	-95,565	-320,494	-1,242,104	
	合計(A)	3,527,688	2,656,457	1,773,962	2,397,921
	一般財源	78,182	72,474	38,298	77,145
	県債	957,000	769,000	499,000	706,000
	国庫支出金	1,907,909	1,388,045	959,791	1,255,182
	その他	584,597	426,938	276,873	359,594
	決算額(B)	2,860,682	1,919,603	1,502,206	
概算職員数(人)	28.80	28.80	28.80	28.80	
概算人件費	237,830	237,830	238,349	238,349	
概算事業費(B(A)+C)	3,098,512	2,157,433	1,740,555	2,636,270	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
農地等の安全確保面積	45ha	14ha	47ha	達成	50ha
農業用ため池等の改修箇所数	11箇所	8箇所	8箇所	達成	10箇所
ため池の耐震性点検	13箇所	13箇所	17箇所	達成	8箇所

目標に対する成果の状況	・ため池等の整備8箇所を実施し、農村地域の安全を確保した。
-------------	-------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・平成28年度は、ため池等の整備10箇所を実施する計画であり、災害に強い安全安心な農村地域をつくる。 ・今後もため池等の点検調査を計画的に実施し、災害に対する安全を確保するために必要な整備を行っていく。		